学校名　専門学校東萌ビューティーカレッジ
課程名　職業実践専門課程　衛生専門課程
学科名　美容科
学校関係者評価委員会報告書

30 年度
学校関係者評価報告書

専門学校東萌ビューティーカレッジ

令和元年 6 月 14 日作成

目　　次

基準１　教育理念・目的・育成人材像等 1
基準２　学校運営 2
基準３　教育活動 3
基準４　教育成果 5
基準５　学生支援 6
基準６　教育環境 8
基準７　学生の募集と受け入れ 9
基準８　財務 10
基準９　法令等の遵守 11
基準１０　社会貢献 12

基準１　教育理念・目的・育成人材像等

点検小項目	*点検の進み具合	ア　現状認識・評価等	イ　アの根拠	ウ　課題とその解決方向	参考資料
1-1　理念・目的・育成人材像は定められているか	5	学則の理念に沿い、定めている。	学生心得を制定し実行している。		学則 学生心得
1-2　学校の特色はなにか	5	ｴｽﾃﾃｨｯｸ・ﾒｲｸｱｯﾌﾟの資格が取得できる。 認定ｴｽﾃﾃｨｼｬﾝ合格率 100% ﾒｲｸ検定３級合格率 51.6% ﾒｲｸ検定２級合格率 73.5% ｻｰﾋﾞｽ接遇検定合格率 61.3% （30 年度実績）	日本ｴｽﾃﾃｨｯｸ協会及び日本ﾒｲｸｱｯﾌﾟ連盟の認定校である。 ﾒｲｸｱｯﾌﾟ検定試験日 H30.9.12 ｴｽﾃﾃｨｼｬﾝｾﾝﾀｰ試験日 H30.11.16	昨年度よりもﾒｲｸ検定３級及び２級、ｻｰﾋﾞｽ接遇検定の合格率が低下している。 原因の把握と対策を講じる必要がある。	
1-3　学校の将来構想を抱いているか	5	中・長期ﾋﾞｼﾞｮﾝについて理事会・評議員会で正式に決定している。		中・長期ﾋﾞｼﾞｮﾝの実現に向けての具体的な取組	学校法人小池学園のﾋﾞｼﾞｮﾝについて（2015 年 6 月 1 日付）

*　5.完璧　4.かなり進んでいる　3.普通　2.やや足りない　1.ほとんど進んでいない　NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会　評価結果
【基準１　教育理念・目的・育成人材像等】 ・各種検定試験の結果については、合格者の増減に一喜一憂せず、落ち着いて教育に当たられることを望んでいる。立派な成果であると言える。

基準２　学校運営

点検小項目	*点検の進み具合	ア　現状認識・評価等	イ　アの根拠	ウ　課題とその解決方向	参考資料
2-4　運営方針は定められているか	3	教育目標及び指導の重点を定めている。	学校要覧に明記している。	運営方針をさらに明確にし職員に徹底する。	学校要覧
2-5　事業計画は定められているか	3	年度事業計画及び行事計画を定め、法人の理事会・評議員会の承認を得ている。	年度事業計画及び年間行事計画の作成		事業計画書 行事計画書
2-6 学校運営方針を基に、各種諸規定が整備されているか	3	諸規定の整備を心がけているが、未整備の規定もある。		各種諸規定を整備する。	規定集
2-7 人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか	3	公平な人事・賃金設定を目指している。		人事処遇に関する規程の整備	就業規則
2-8　意思決定システムは確立されているか	4	意思決定には全て文書による決裁を要する。			伺書
2-9　情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3	各業務は全てﾊﾟｿｺﾝで行ない業務の効率化を目指している。		各種ｿﾌﾄの導入およびｼｽﾃﾑ化の推進によるさらなる業務の効率化。	

*　5.完璧　4.かなり進んでいる　3.普通　2.やや足りない　1.ほとんど進んでいない　NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会　評価結果
【基準２　学校運営】 ・学校の運営については、校長先生を中心に協議され、安定した運営がなされている。

基準３　教育活動

点検小項目	*点検の進み具合	ア　現状認識・評価等	イ　アの根拠	ウ　課題とその解決方向	参考資料
3-10　各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ﾆｰｽﾞに向けて正しく方向付けられているか	4	美容業界等と密接に連携することにより、教育目標の設定および必要とされる人材像を把握し正しく方向づけられている。	職業実践専門課程認定および取組 ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟの導入 現役美容師（卒業生）による技術指導の実施		職業実践専門課程関連資料 ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ実施要項
3-11　各学科の教育目標、育成人材像を構成する知識、技術、人間性等は、業界の人材ニーズレベルに照らして、また学科の教育期間を勘案して、到達することが可能なレベルとして、明確に定められているか	4	教育の成果を図る基準として、美容師国家試験をはじめ各種資格・検定試験等の合格基準を目安に、到達目標として設定している。	国家試験合格を最低条件とし、国家試験合格へ向けてのｽﾃｯﾌﾟである校内検定を実施している。 さらに、社会人として必要な接客技術や清掃等についての社会人検定を実施している。	校内検定の種類を増やし幅を広げた知識・技術の習得を課題とし、授業の展開を効率よくすることを検討中である。	校内検定実施要綱
3-12　カリキュラムは体系的に編成されているか	4	美容業界の企業等と密接に連携を図り教育課程編成委員会において教育ｶﾘｷｭﾗﾑの編成を行っている。	教育課程編成委員会実施 第１回 H30.12.11（火） 第２回 H31.2.5（水）	今年度の委員会は規定通り２回実施した。	職業実践専門課程関連資料 教育課程表 教育課程編成委員会実施報告書
3-13　学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置づけをされているか	4	適正な位置付けがなされている。	学則の教育課程に基づいたｶﾘｷｭﾗﾑ編成をしている。		学則 ｼﾗﾊﾞｽ

3-14　授業評価の実施・評価体制はあるか	ＮＡ	実施していない。		授業評価を行い、教員間で評価しあうことで授業方法を共通認識できるが、評価の方法など慎重に検討していきたい。	
3-15　育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	授業を行う教員・講師は、科目に合った資格を有することとしている。また、実技科目は3年以上の美容実務経験者を確保している。	教員・講師には、資格証の写しを提出させている。		履歴書 資格証
3-16　成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	5	成績評価･単位認定は定期試験・検定試験及び履修状況、出席状況等の基準を設けている。	定期試験・検定試験における合格基準点の設定および出席状況	未受験者、不合格者に対する再評価の実施および判定の方法を検討している。	学則 学生心得
3-17　資格取得の指導体制はあるか	4	資格取得に向けての指導体制は整っている。	資格取得に向けての授業展開	ﾒｲｸｱｯﾌﾟ検定試験やｻｰﾋﾞｽ接遇検定試験の合格率のｱｯﾌﾟに向けて指導内容の検討が必要	

*　5.完璧　4.かなり進んでいる　3.普通　2.やや足りない　1.ほとんど進んでいない　NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会　評価結果

【基準３　教育活動】
・美容の不易と流行をバランスよく見すえながら、日々、熱心な教育活動が展開されている。
・企業との連携が定着していることは職業教育の質の向上にもつながる。今後に期待している。

基準４　教育成果

点検小項目	*点検の進み具合	ア　現状認識・評価等	イ　アの根拠	ウ　課題とその解決方向	参考資料
4-18　就職率(卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか	5	進路指導担当者を設置し、1年次から就職指導を行うことにより就職率の向上を図っている。	16年連続就職率100%である。(H15年度～30年度)	今後も早期の就職試験合格対策を検討していきたい。	就職実績一覧
4-19　資格取得率の向上が図られているか	4	ﾒｲｸｱｯﾌﾟ検定試験、ｻｰﾋﾞｽ接遇検定試験等の合格率が昨年度より低下している。 ﾒｲｸ検定3級合格率　51.6% ﾒｲｸ検定2級合格率　73.5% ｻｰﾋﾞｽ接遇検定合格率61.3%	29年度実績 ﾒｲｸ検定3級合格率　97% ﾒｲｸ検定2級合格率100% ｻｰﾋﾞｽ接遇検定合格率90%	不合格者はいずれも筆記試験を落としている。補習ｾﾞﾐ等を通じて各々の基礎学力を向上させるとともに筆記試験対策を強化し合格率の向上に繋げたい。	
4-20　退学率の低減が図られているか	4	十分に対策を講じているが、本人の進路変更、経済的理由により退学者が出ている。H30年度退学率　8.8%	退学者が出ないように学校と家庭の連携を取り、学生に目標を持たせる指導を行なっている。	SNS等で人間関係がﾄﾗﾌﾞﾙになり退学につながるｹｰｽが見られるので、SNS等の取扱いに関する指導が必要である。	
4-21　卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	ＮＡ	把握するｼｽﾃﾑを構築していない。		今後、検討する必要がある。	

*　5.完璧　4.かなり進んでいる　3.普通　2.やや足りない　1.ほとんど進んでいない　NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会　評価結果
【基準４　教育成果】 ・資格取得率も退学率低減もまずまずの成果をあげられている。 ・検定試験に不合格となった原因が筆記試験にあると分析できている。対策を講じることは可能である。

基準５　学生支援

点検小項目	*点検の進み具合	ア　現状認識・評価等	イ　アの根拠	ウ　課題とその解決方向	参考資料
5-22　学生の就職・進学指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか	5	進路指導担当ﾏﾈｰｼﾞｬｰを配置し学生の就職・進路指導に関する体制を整え機能している。	就職ﾚｸﾁｬｰや進路指導を常時行い、就職希望者の就職率も 100%である。	就職後のﾌｫﾛｰをどのようにするか体制を整えていくことを課題として検討していきたい。	
5-23　学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	3	就職相談に関する体制は整備され、機能している。 ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰも配置され、相談体制が整っている。	進路指導担当ﾏﾈｰｼﾞｬｰの配置 ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞﾙｰﾑの案内を校内に掲示している	学生生活全般に関する相談体制は未整備である。特にﾒﾝﾀﾙｹｱについてはｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰの積極的な活用を検討したい。	
5-24　学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され、有効に機能しているか	4	日本学生支援機構の奨学金制度のほかに、民間の提携ﾛｰﾝも 2 社採用し、更に選択の幅が広がった	募集要項に記載している。 ＨＰ上で当該情報とﾘﾝｸしている。	日本学生支援機構の奨学金制度の採用枠が限られている。奨学金の返還についても啓蒙が必要である。	
5-25　学生の健康管理を担う組織体制があり、有効に機能しているか	5	環境衛生の担当者を置き、生徒の健康管理を担う体制が取れている。	年に１回健康診断を実施している。	持病のある生徒の症状発症時の応急処置等の対策を検討する必要がある。 また、救急車要請等のﾏﾆｭｱﾙ作成も必要である。	
5-26　課外活動に対する支援体制は整備され、有効に機能しているか	4	支援体制は整備され、機能している。	課外授業の実施 校外ｺﾝﾃｽﾄ出場	資格取得やｺﾝﾃｽﾄ優勝など、より高い目標を目指す具体策を検討する必要がある。	
5-27　学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか	3	学校独自の学生寮はないが、遠方からの入学希望者には近隣の不動産会社の案内をしている。	不動産会社と連携している。		不動産会社印刷物

5-28　保護者と適切に連携しているか	5	充分に連携している。しかし、電話の場合、昼間の時間帯に不在の家庭もあり、勤務時間内に連絡が取れないこともある。	成績表の送付や不登校時の早期連絡などを積極的に行なっている。	電話連絡の場合、なるべく勤務時間内で連絡が取れるよう、あらかじめ調整をする。勤務時間外の緊急連絡用に学校携帯を導入している。	
5-29　卒業生への支援体制はあるか	3	実際に働いていくうえで直面する困難な問題や悩みなどの支援を支援するため美容師(卒業生)支援ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑを導入した。	美容師支援ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑの策定	卒業生への周知が課題だが、ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞを中心に訴求し、周知に繋げている。	美容師支援ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ

*　5.完璧　4.かなり進んでいる　3.普通　2.やや足りない　1.ほとんど進んでいない　NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会　評価結果
【基準 5　学生支援】 ・現役生（在校生）への支援は充実している。それに加えて卒業生の支援体制の新設は素晴らしいといえる。今後の活用が期待される。

基準６　教育環境

点検小項目	*点検の進み具合	ア　現状認識・評価等	イ　アの根拠	ウ　課題とその解決方向	参考資料
6-30　施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	5	現状は整備されている。	指導要領に沿った施設･設備において授業を実施している。	施設・設備の耐用年数が過ぎているもの、または修理、買替え等が必要なものの把握とその改善の実施。	指導要領
6-31　学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3	30 年度は海外研修を実施している。 28 年度よりｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟを実施している。	毎年海外研修を実施し、美容研修を行なっている。 ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ期間（H30 年度） H30 年 11 月 21 日～23 日	ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟも３年目となり、実施時期及び学年、研修内容などを研修する時期である。学生は積極的に取り組んでいる。	ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ実施要領
6-32　防災に対する体制は整備されているか	5	年 2 回の防災点検及び年 1 回の３校合同避難訓練を実施している。	防災点検報告書 避難訓練実施要領	消防車、救急車等を要請する際のﾏﾆｭｱﾙが必要。	防災点検報告書 避難訓練実施要領

*　5.完璧　4.かなり進んでいる　3.普通　2.やや足りない　1.ほとんど進んでいない　NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会　評価結果
【基準６　教育環境】 ・施設・設備の安全点検、安全確保は確実に行われている。また、インターンシップ等実習制度も充実している。 ・姉妹校である他の３校と防火訓練を行っていることは大いに評価できる。

基準７　学生の募集と受け入れ

点検小項目	*点検の進み具合	ア　現状認識・評価等	イ　アの根拠	ウ　課題とその解決方向	参考資料
7-33　学生募集活動は、適正に行われているか	5	公正な募集活動を行っている。	AO 入試や推薦入試の受付期日等は埼玉県専修学校各種学校協会の申し合わせに従い適切に対応している。		学校案内 募集要項
7-34　学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	5	適切かつ公正な情報を伝えている。	合格率、就職率等の数字はそれに係る根拠を適切に示している。 ｺﾝﾃｽﾄ、競技大会等の結果についても同様である。		美容師国家試験実施結果（理容師美容師試験研修ｾﾝﾀｰ）等
7-35　入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか	5	入学選考にあたり、基本的人権の尊重と教育の機会均等に配慮している。	平成 30 年 4 月 24 日付学事第 132 号「公正な入学者選抜」に係る書類等の取扱いについて（通知）に基づいている。		平成 30 年 4 月 24 日付学事第 132 号
7-36　学納金は妥当なものとなっているか	5	妥当である。	教育活動上妥当である。		学則

*　5.完璧　4.かなり進んでいる　3.普通　2.やや足りない　1.ほとんど進んでいない　NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会　評価結果
【基準７　学生の募集と受け入れ】 ・今年度も適切かつ公正に学生募集を行っている。 ・定員充足については毎年厳しい状況であるが、学生募集活動においては良く尽力されている。

基準８　財務

点検小項目	*点検の進み具合	ア　現状認識・評価等	イ　アの根拠	ウ　課題とその解決方向	参考資料
8-37　中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	定員充足率の低下による財務面での不安定要素を抱えている。	30 年度入学者数 34 名 定員充足率 85.0% 29 年度入学者数 35 名 定員充足率 87.5%	中長期ﾋﾞｼﾞｮﾝ実現に向けた具体的取組と魅力ある学校つくりによる定員の充足。	貸借対照表 事業活動収支決算書
8-38　予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	妥当である。	予算書、収支計画書を作成し理事会の承認をもらっている。 補正予算を作成して計画との誤差を少なくしている。		予算書 決算書
8-39　財務について会計監査が適正におこなわれているか	5	適正に行われている。	監査法人による監査を実施（年 9 回）。 監事による監査は年 2 回実施		監査報告書 理事会議事録
8-40　財務情報公開の体制整備はできているか	5	財務情報公開資料を備え付けている、とともにﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ上で公開している。	情報公開資料を作成している。		財務情報公開資料

*　5.完璧　4.かなり進んでいる　3.普通　2.やや足りない　1.ほとんど進んでいない　NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会　評価結果

【基準８　財務】
・厳しい財務ではあるが、入学者の確保は学校全体の取組である。
・定員確保を目標に、更に努力することを期待している。

基準９　法令等の遵守

点検小項目	*点検の進み具合	ア　現状認識・評価等	イ　アの根拠	ウ　課題とその解決方向	参考資料
9-41　法令や専修学校設置基準等が遵守され、適正な運営がなされているか	5	運営している。 ３月にはｺﾝﾌﾟﾗｲｱﾝｽ研修会を実施し、学園を挙げて法令順守に取り組んでいる。	設置基準等に基づいた内容である。 ｺﾝﾌﾟﾗｲｱﾝｽ研修の実施		美容師養成施設指定基準等 ｺﾝﾌﾟﾗｲｱﾝｽ研修資料
9-42　個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	5	対策している。	個人ﾃﾞｰﾀはｾｷｭﾘﾃｨを施し、持ち出しはしないようにしている。	学校行事やｵｰﾌﾟﾝｷｬﾝﾊﾟｽ等を撮影した写真をHP等へ掲載する際には、肖像権使用同意書を取り、本人の同意を確認した上で掲載している。	個人情報保護ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ
9-43　自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	5	職業実践専門課程の学校関係者評価委員会を実施し、自己点検の検証を行っている。	職業実践専門課程の認定および取組		職業実践専門課程関連資料
9-44　自己点検・自己評価結果の公開はしているか	4	自己点検・自己評価の結果に基づいて実施される学校関係者評価委員会の報告を公開している。	本校ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ上で公開している。		本校ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ

*　5.完璧　4.かなり進んでいる　3.普通　2.やや足りない　1.ほとんど進んでいない　NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会　評価結果
【基準９　法令等の遵守】 ・法令等をよく理解し、順守する姿勢は高く評価できる。特にコンプライアンス研修の実施は高評価である。

基準１０　社会貢献

点検小項目	*点検の進み具合	ア　現状認識・評価等	イ　アの根拠	ウ　課題とその解決方向	参考資料
10-45　広く教育機関、企業・団体、および地域との連携・交流を図っているか	4	美容関係の企業等との、密接に連携している。 学校行事等を通じて地域住民との交流を深めている。	職業実践専門課程の認定および取組 東萌感謝祭実施(毎年10月) 12月1日に実施された、「1日子ども商店街」に参加。 12月23日および1月14日には越谷ｲｵﾝﾚｲｸﾀｳﾝにおいてｺﾗﾎﾞｲﾍﾞﾝﾄに参加。 また、12月18日、19日にはリハてらす越谷において、ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動実施。	実施するｲﾍﾞﾝﾄや行事を、学校施設内のﾌｪﾝｽに掲示して地域住民にｱﾋﾟｰﾙしている。	職業実践専門課程関連資料 東萌感謝祭実施要綱
10-46　学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	学年ごとに校外清掃活動を実施している。 彩の国ﾛｰﾄﾞｻﾎﾟｰﾄ団体に登録し清掃活動を実施。	彩の国ﾛｰﾄﾞｻﾎﾟｰﾄ団体に登録(清掃活動) 今年度は6月26日、7月9日、12月4日の計3回実施。	屋外活動のため天候により活動が左右される。	社会人検定規程

*　5.完璧　4.かなり進んでいる　3.普通　2.やや足りない　1.ほとんど進んでいない　NA.当てはまらない

学校関係者評価委員会　評価結果
【基準10　社会貢献】 ・地域の商業施設や介護施設などに向けて積極的に貢献されている。それぞれにおいて高い評価であると聞いている。素晴らしい取り組みを今後も継続してほしい。